

陳情第 3 号

陳 情 書



平成29年 6月16日

霧島市議会
議長 池田 守 様

霧島温泉旅館協会
会長 蔵前 壮一

霧島神宮温泉郷旅館協会
会長 上村 昌也

霧島市商工会
会長 中村 博美

霧島市霧島地区公民館長連絡協議会
会長 松元 輝美

霧島市牧園町地区公民館長連絡協議会
会長 村上 勝

公益社団法人霧島市観光協会
会長 徳重 克彦

陳情事項

霧島市牧園・霧島地区への超高速ブロードバンド（光ファイバー）整備促進を求めます。

陳情の理由・経緯等

近年のブロードバンド環境は、スマートフォン等の情報端末が普及するとともに、インターネットを利用したサービスや情報提供は充実し続け、一般市民にとってもビジネスや日常生活において必要不可欠なものとなっております。また昨今は急速な訪日観光客の増加に伴い、現地で観光情報や交通情報等を入手する為の手段としても大変重宝されるものとなっております。

霧島市においても「霧島市ブロードバンド環境整備事業」により、ほぼ市内全域でブロードバンド環境が整備され、観光施設では公衆無線 LAN アクセスポイント（FreeWi-Fi）を、宿泊施設等では館内や客室で利用可能な Wi-Fi 設備を設置し、国内外の観光客が無料でインターネットを利用できるようになっております。

そのような状況の中、宿泊施設が集中し多くの観光客が利用する牧園丸尾地区や霧島神宮周辺等の中山間地域のブロードバンド環境については、ADSL を利用したインターネットへの接続となっております。

年間100万人近くの観光客が宿泊する霧島市では、訪日観光客の宿泊者数も10万人を超えるようになったことに伴い、宿泊施設館内でのWi-Fi利用者が大変多くなり、ADSLを利用したWi-Fiでは、通信量制限の上限が低いことやNTT回線収容局までの距離が遠くなると通信速度が遅くなる等、ADSLであるためのデメリットが影響し、インターネットに繋がらないといった問題が発生することで、利用者からは不満の声が頻繁にあがっております。

また、霧島地区・牧園地区で生活をする地域住民にとりましても現在のブロードバンド環境では、世間的には素早い情報交換や情報把握が可能な中において、超高速ブロードバンドの過疎地となっております。

今後推進される「国立公園満喫プロジェクト」などによって、ここ霧島市でもさらなる訪日観光客の増加が見込まれ、情報入手や発信手段としてインターネットを利用するための環境整備の重要性は、益々高まるものと考えられます。また、大型宿泊施設や中山間地域活性化の為に企業誘致、情報化社会において地域住民が取り残されないようにする為にも、超高速ブロードバンドが利用できる環境の整備は必要と考えられます。

つきましては、1日も早い牧園地区・霧島地区といった中山間地域へ、光ファイバーを使用した超高速ブロードバンドの整備を通信事業者と連携をとり計画の策定と着工を求めるものです。

上記の件について、趣旨にご賛同くださるようお願いいたします。

以上